

八幡平市市政情報

八幡平市の水道事業・ 下水道事業

上下水道課

八幡平市の水道事業、下水道事業 上下水道課

【運営方法】

水道事業、下水道事業は、**公営企業**として運営しています。

運営に関する費用は基本的に「料金収入」により賄われます。**（独立採算制）**

八幡平市の水道事業、下水道事業 上下水道課

【組織体制】 3つの係で運営しています。

係	業務内容
経理係	予算・決算の管理、料金計算
維持管理係	施設等の維持管理、工事店指定
工務係	上下水道工事

【概要】

安全で良質な水道水を安定的に供給し、
市民の快適な生活を支えるために、
「水道施設の整備」及び「給水サービスの向上」を
継続して推進しています。

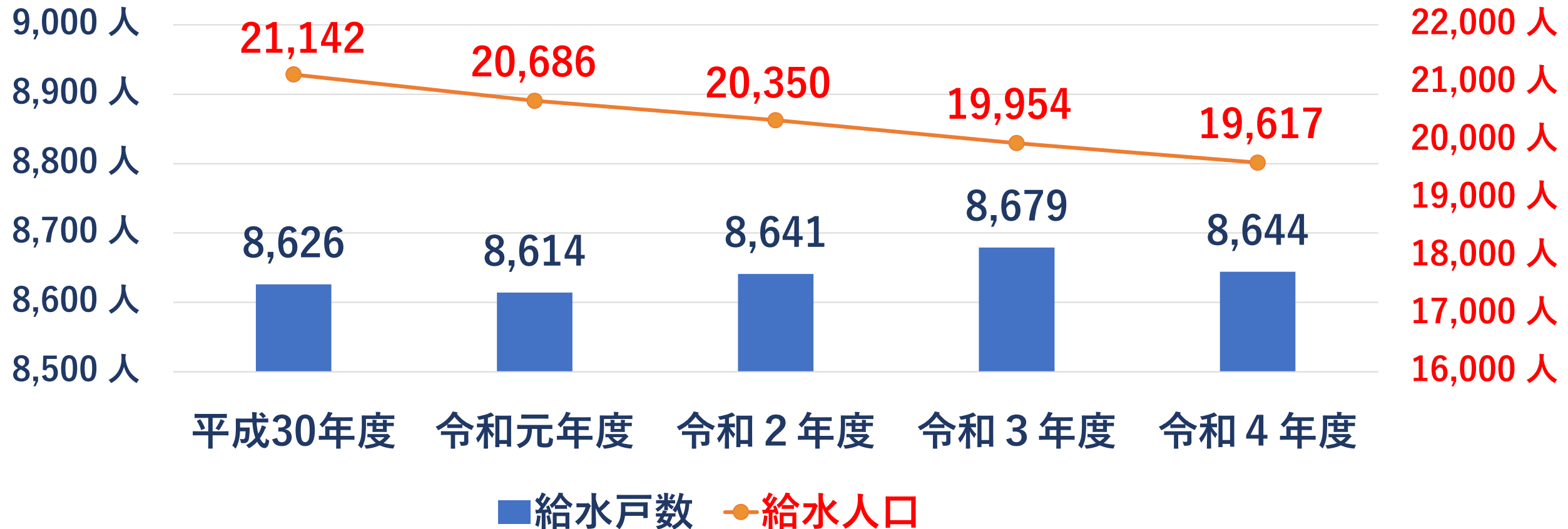
また、「効率的な事業運営」に努めています。

八幡平市の水道事業

上下水道課

【給水戸数、給水人口の推移】

給水戸数は増加、給水人口は減少傾向にあります。



八幡平市の水道事業

上下水道課

【有収水量の推移】

有収水量は減少傾向にあります。



【事業内容】

①水道施設更新事業

老朽化した施設の更新又は改良を実施

②統合事業配水連絡管整備事業

新小屋の沢配水池建設（平成28年度）

→ 給水地域の拡大、小規模配水池の統合

【事業内容】

③老朽管更新事業

老朽化した配水管の更新を実施

④水道施設維持管理業務

水道管理施設 79施設

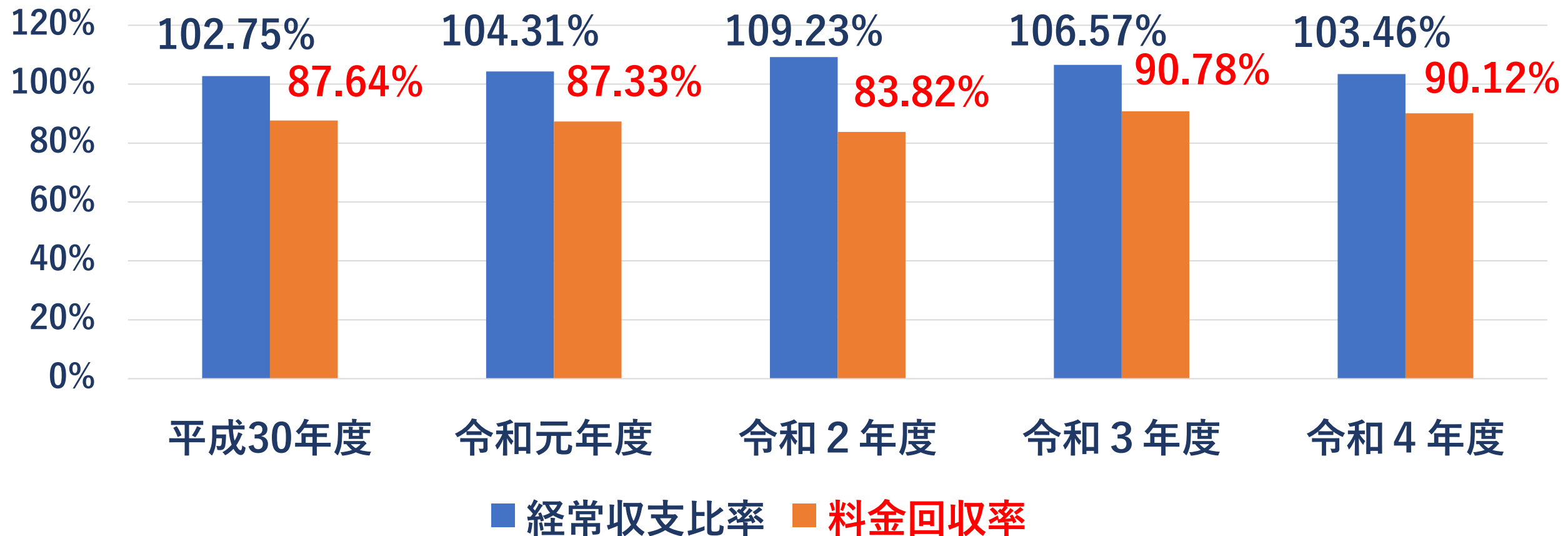
⑤消火栓設置・更新事業

要望により消火栓の新設又は更新を実施

八幡平市の水道事業

上下水道課

【経営指標（経常収支比率、料金回収率）】



【経営指標（経常収支比率、料金回収率）】

- ・ **経常収支比率** = 全収益に対する全費用の割合
→ 100%以上・・・全収益で全費用が賄われています。
- ・ **料金回収率** = 水道料金に対する給水費用の割合
→ 100%以下・・・水道料金のみでは給水費用が
賄われていない状態です。

一般会計繰入金により賄われている経営状態です。

【概要】

生活雑排水やし尿を適切に処理し、
市民の生活環境の改善等を図るため、
下水道施設の整備を実施しています。

また、「処理場施設及びマンホールポンプの適正
な維持管理」を実施しています。

八幡平市の下水道事業

上下水道課

【概要】

市内全域で 4 事業を実施し、汚水を処理していま

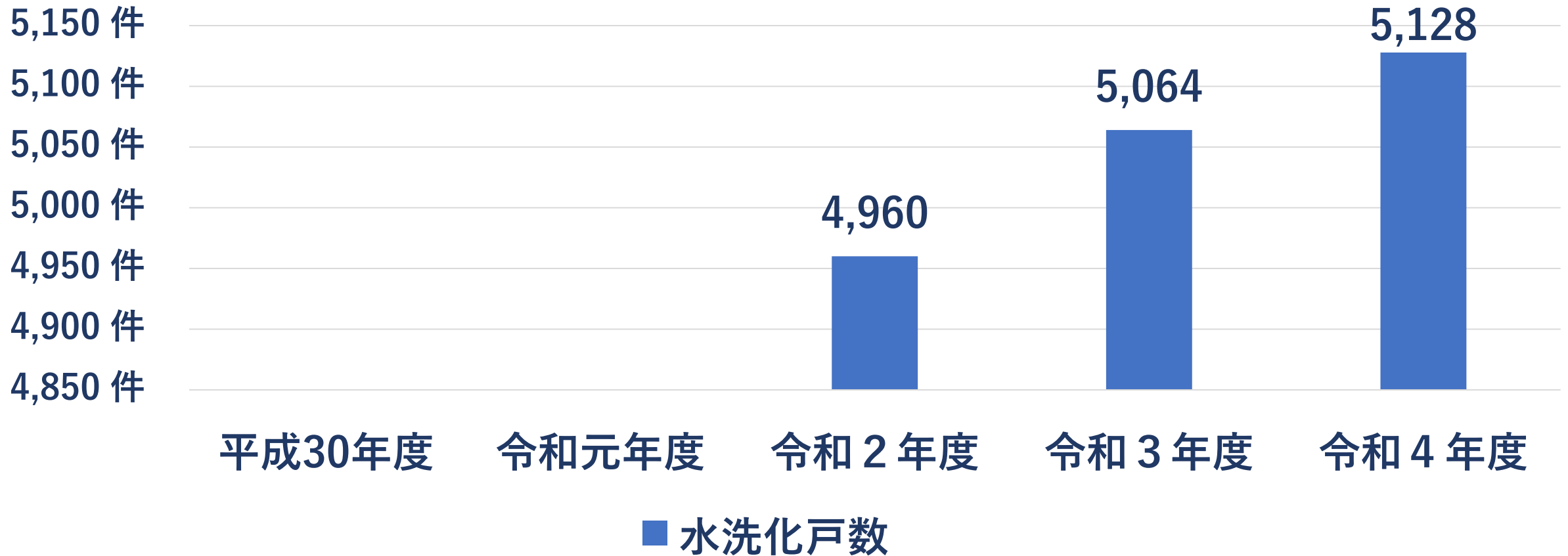
事業	処理場の区域
公共下水道事業	大更地区、平舘地区
特定環境保全 公共下水道事業	荒屋新町地区、五日市地区
農業集落排水 事業	田頭・平笠地区、平舘・寺田南地区、 寺田地区、松尾地区、野駄地区、 寄木地区、細野地区、田山地区
浄化槽事業	上記以外の地区

八幡平市の下水道事業

上下水道課

【水洗化戸数の推移】

水洗化戸数は増加傾向にあります。

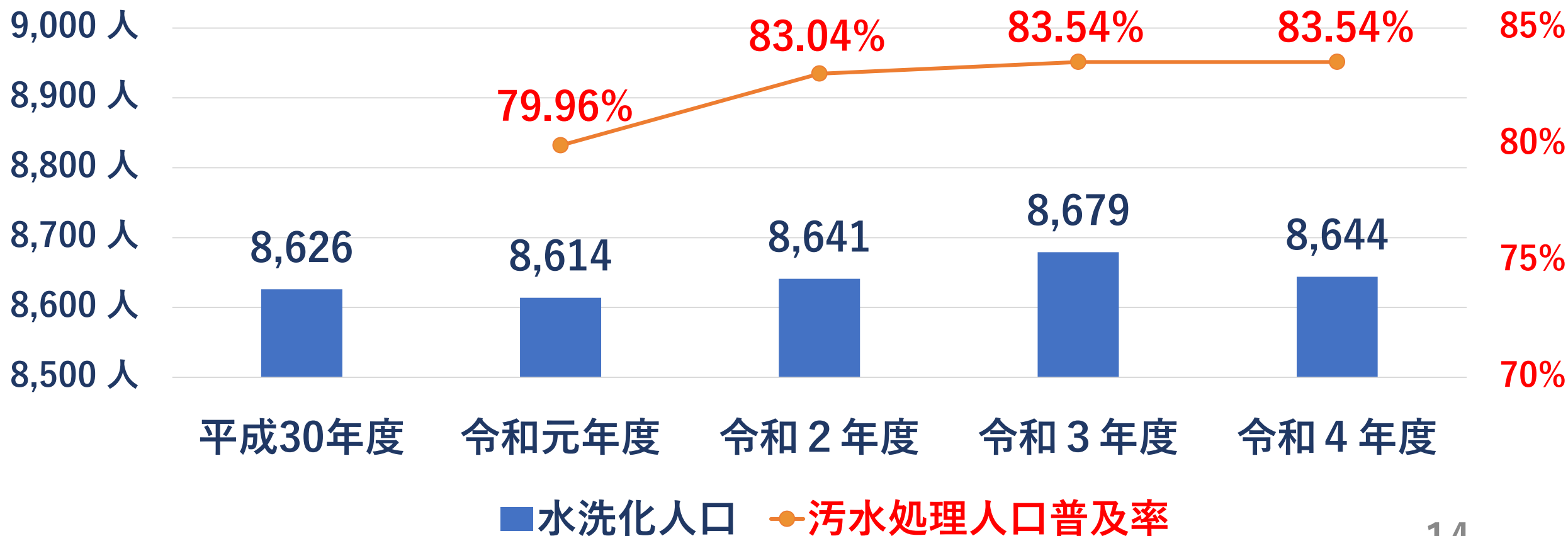


八幡平市の下水道事業

上下水道課

【水洗化人口、汚水処理人口普及率（4事業合計）】

水洗化人口、普及率は増加傾向にあります。



八幡平市の下水道事業

上下水道課

【経営指標（経常収支比率、料金回収率）】

公共下水道事業 ※令和2年度から企業会計化

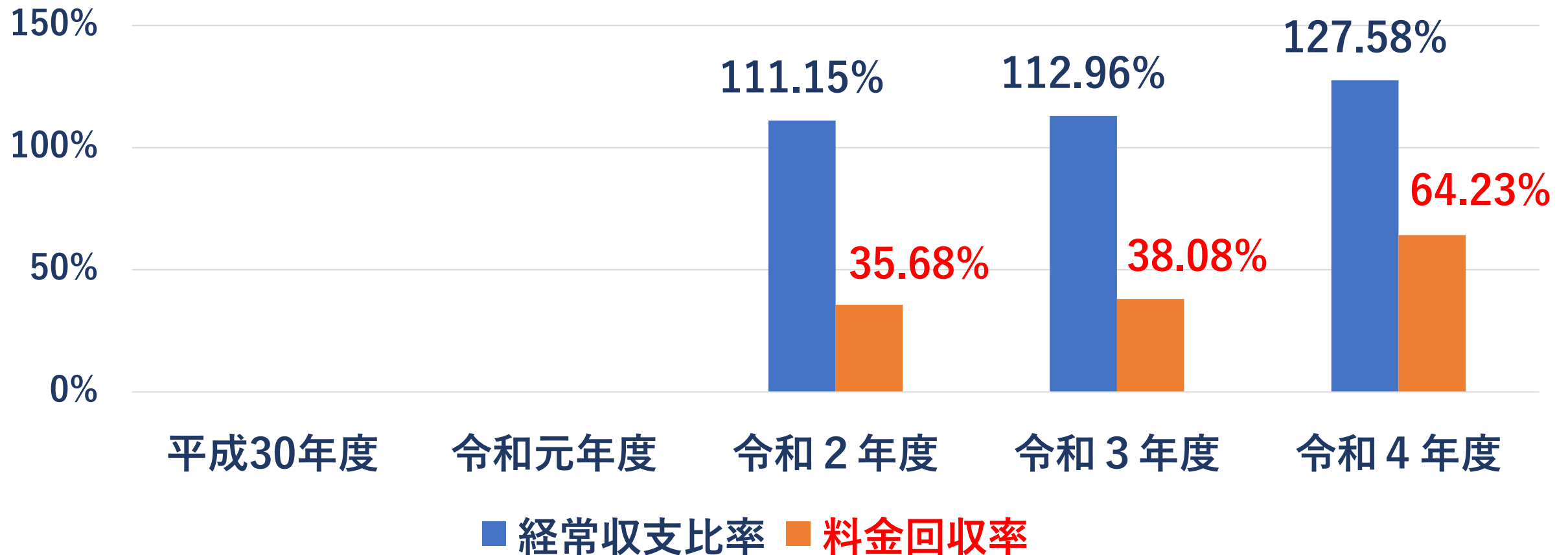


八幡平市の下水道事業

上下水道課

【経営指標（經常収支比率、料金回収率）】

特定環境保全公共下水道事業 ※令和2年度から企業会計化



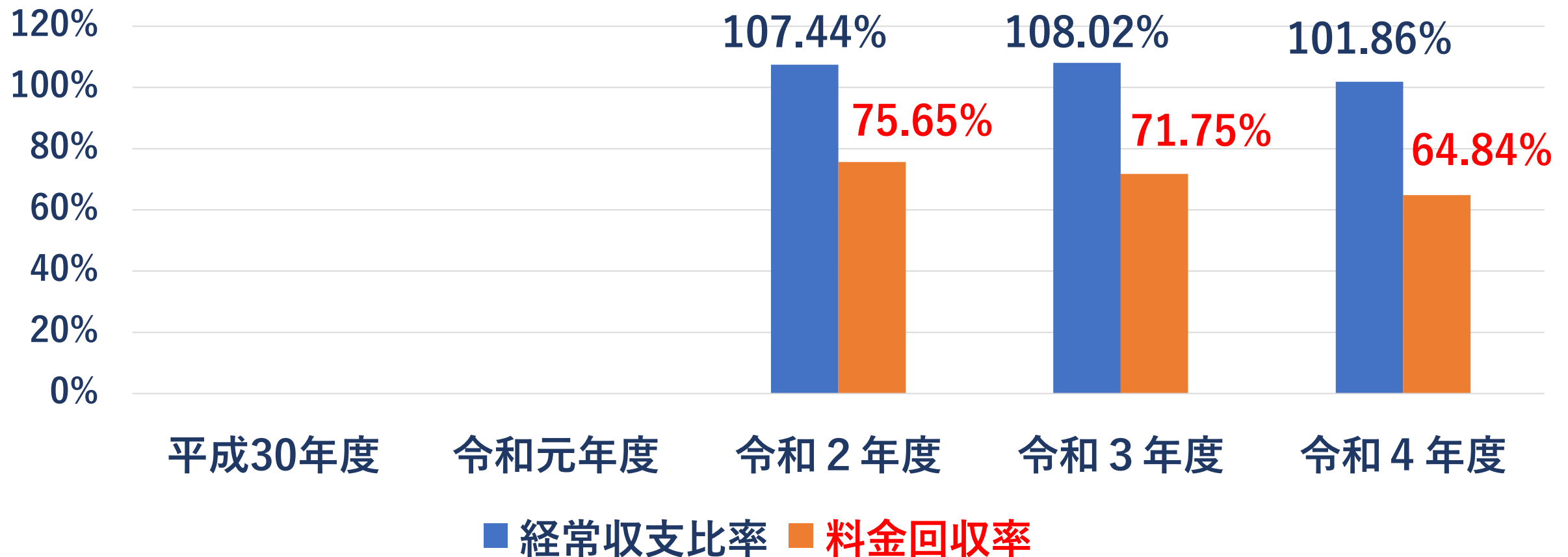
八幡平市の下水道事業

上下水道課

【経営指標（経常収支比率、料金回収率）】

農業集落排水事業

※令和2年度から企業会計化

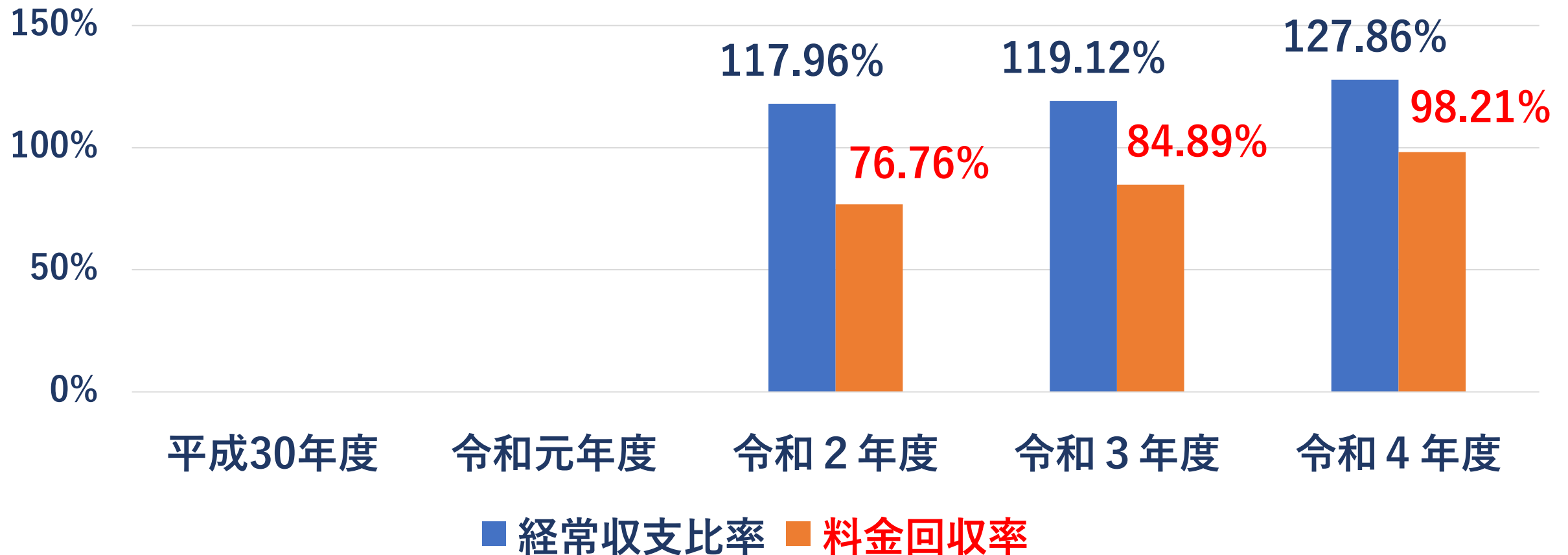


八幡平市の下水道事業

上下水道課

【経営指標（経常収支比率、料金回収率）】

浄化槽事業 ※令和2年度から企業会計化



【経営指標（経常収支比率、料金回収率）】

- ・ **経常収支比率** = 全収益に対する全費用の割合
→ 100%以上・・・全収益で全費用が賄われています。
- ・ **料金回収率** = 水道料金に対する給水費用の割合
→ 100%以下・・・下水道使用料のみでは給水費用が
賄われていない状態です。

一般会計繰入金により賄われている経営状態です。

【事業内容】

①公共下水道整備事業

下水道に接続するための環境整備（大更、平舘）

②農業集落排水施設機能強化対策事業

老朽化が進んだ農業集落排水施設の延命化

③市町村設置型浄化槽整備事業

下水道の区域外において市で浄化槽を設置

【事業内容】

④浄化槽設置整備事業

対象区域での浄化槽設置に補助金を交付

⑤水洗化リフォーム支援事業

水洗化リフォームの対象工事経費に助成

⑥下水道施設維持管理業務

下水道管理施設 151施設

八幡平市では、経営戦略（第2版）を令和6年3月に策定しました。第2版は、平成29年3月に策定した経営戦略（初版）を見直したものです。

1 経営戦略とは

「水道事業及び下水道事業の経営計画」です。
令和6年度から令和15年度までの10年間に
おける事業計画及び収支計画を示すものです。

2 今後の取組み（水道事業）

①投資の合理化

→ 「八幡平市水道ビジョン」に基づく事業を推進します。

②施設・設備の統合（ダウンサイジング）の検討

→ 「統合事業」を実施します。

- ・小屋の沢配水系の整備
- ・老朽化小規模配水池の廃止

3 今後の取組み（下水道事業）

①投資の合理化

→ 「ストックマネジメント計画」（施設の延命化計画）に基づく事業を推進します。

②施設・設備の統合（ダウンサイジング）の検討

→ 処理場施設の統廃合を進めます。
（隣接処理区への距離が短く、老朽化が進んでいる処理場を廃止、隣接処理区に接続）